八十　設備規則第四十九条の二十第四号においてその無線設備の条件が定められている小電力データ通信システムの無線局に使用するための無線設備であつて、その最大等価等方輻射電力が二五ミリワットを超え二〇〇ミリワット以下の無線設備（次号に掲げるものを除く。）

八十一　設備規則第四十九条の二十第四号においてその無線設備の条件が定められている小電力データ通信システムの無線局（同号ルの技術基準が適用されるものに限る。）に使用するための無線設備であつて、その最大等価等方輻射電力が二五ミリワットを超え二〇〇ミリワット以下の無線設備

2　法第三十八条の三十三第一項の特別特定無線設備は、次のとおりとする。

［一　略］

二　前号に掲げる特定無線設備と同一の筐体に収められている前項第八号（設備規則第四十九条の十四第七号及び第十二号に規定する無線局に限る。）、第十九号、第十九号の二、第十九号の三、第十九号の四、第二十八号の二の三、第四十七号の三、第四十七号の四、第七十五号及び第七十九号から第八十一号までに掲げる特定無線設備

別表第一号　技術基準適合証明のための審査（第六条及び第二十五条関係）

一　技術基準適合証明のための審査は、次に掲げるところにより行うものとする。

(1)・(2)　略

(3)　特性試験

申込設備について、次に従つて試験を行い、かつ、技術基準に適合するものであるかどうかについて審査を行う。

ア　次の表の一の欄に掲げる装置については、同表の二の欄に掲げる試験項目ごとにそれぞれ同表の三の欄に掲げる測定器等を使用して総務大臣が別に告示する試験方法又はこれと同等以上の方法により同表の四の欄の特定無線設備の種別に従つて試験を行う。

一　装置	二　試験項目	三　測定器等	四　特定無線設備の種別	
			［略］	［略］
送信装置	周波数	周波数計又はスペクトル分析器	○	○
	占有周波数帯幅	擬似音声発生器又は擬似信号発生器バンドメータ又はスペクトル分析器	○	○
	スプリアス発射又は不要発射の強度	低周波発振器スプリアス電力計又はスペクトル分析器	○	○
	空中線電力	電力計、電界強度測定器又はスペクトル分析器	○	○

八十　設備規則第四十九条の二十第四号においてその無線設備の条件が定められている小電力データ通信システムの無線局に使用するための無線設備であつて、その最大等価等方輻射電力が二五ミリワットを超え二〇〇ミリワット以下の無線設備

［新設］

2　［同上］

［一　同上］

二　前号に掲げる特定無線設備と同一の筐体に収められている前項第八号（設備規則第四十九条の十四第七号及び第十二号に規定する無線局に限る。）、第十九号、第十九号の二、第十九号の三、第十九号の四、第二十八号の二の三、第四十七号の三、第四十七号の四、第七十五号、第七十九号及び第八十号に掲げる特定無線設備

別表第一号　技術基準適合証明のための審査（第六条及び第二十五条関係）

一　［同上］

(1)・(2)　同上

(3)　特性試験

［同上］

ア　［同上］

一　装置	二　試験項目	三　測定器等	四　特定無線設備の種別	
			［同上］	［同上］
送信装置	周波数	周波数計又はスペクトル分析器	○	○
	占有周波数帯幅	擬似音声発生器又は擬似信号発生器バンドメータ又はスペクトル分析器	○	○
	スプリアス発射又は不要発射の強度	低周波発振器スプリアス電力計又はスペクトル分析器	○	○
	空中線電力	電力計、電界強度測定器又はスペクトル分析器	○	○